

広域で麻疹（はしか）が感染拡大しています！

- ・麻疹（はしか）の感染が22都道府県に拡大しています。今後も全国的に麻疹患者の発生・増加が懸念される状況です。今年の全国患者数は、2月の時点で222人となっており、去年1年間の7割に達しています。最も多いのが大阪府77人、三重県49人、愛知県20人、東京都14人です。
- ・麻疹は感染力が非常に強い感染症です。2回のワクチン接種記録がない方や未罹患の方は、ワクチン接種をお勧めします。また、麻疹に感染した疑いのある方は、**保健管理センターに相談（電話）**してください。医療機関を直接受診する場合は、事前に電話連絡の上、受診してください。
- ・**麻疹の症状**：はじめの2～3日は、熱・せき・目やに・鼻水などかぜと同じ症状。3～4日ほどで熱が下がりますが（この頃、口の中の頬に特徴的な白い斑点が現れます）、約半日後に再び熱があがり、同時に発疹が体中にあらわれます。
- ・**潜伏期間その他**：10～12日。感染力の高い期間は、症状が出る1日前～発疹出現後4～5日目位までで、学校（学生・教職員）は解熱後3日を経過するまで出席・出勤停止となります。